

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	富山リハビリテーション医療福祉大学校
設置者名	学校法人青池学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
授業計画書(シラバス)は、科目名、対象学科・学年、該当年度と時期(前期・後期)授業形態(講義・演習・実習)授業時間、回数、単位数(時間数)、担当教員、授業の概要、到達目標、各回のテーマと内容、使用教科書・教材、評価基準(試験・レポート・発表・授業態度)と評価率から成る。 公表は、事務所に備え付け、および、印刷して当該科目を受ける学生へ配布。 シラバス作成時期は1月頃、公表時期は3月頃としている。	
授業計画書の公表方法	https://reha.aoike-toyama.com/disclosure/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
試験、レポート、論文の成果を点数(100点満点)に換算し、学則に明記されている基準に基づいて学修成果を評価している。 また、レポート、論文は次の5項目について点数化し、評価している。 ①提出期限の厳守 ②規定に沿った作成方法 ③誤字脱字の有無 ④テーマに合った内容 ⑤参考・引用文献の活用度合い	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 客観的な指標として、履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する(100点満点で点数化) 成績分布は、次の項目を指標の数値としてG P Aにて客観的指標を設定し、成績の分布状況を把握している。 不可：～59点 可：60～70点 良：70～80点 優：80～99点 秀：100点	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://reha.aoike-toyama.com/disclosure/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) ●校長、事務長、教務課長、主任、担任で卒業認定会議を開催。 ●学則に明記されている次の卒業認定基準を満たしていることを確認。 ①出席時数の確認 ・当該科目の授業時間の2/3の履修 ・実習については4/5の履修 ②当該科目の学修成果の確認 ③卒業認定試験の成績確認	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://reha.aoike-toyama.com/disclosure/